いわき民報
所行發
社報民きわいわ
六七一話電　八四町田市平
印刷兼發行人　千輝克
編輯兼發行人　岡剛
日刊　但月曜を除く
定價一ケ月十円一部五十銭

水産課分室を市に建設

三日委員會を招集具体案決定

水産福島の健全な發達と、事務の簡易化を期するため縣では磐城七濱の中心をなす平地方に縣水産課分室を建設することゝし、これが促進のため高木縣水産課長を委員長に鈴木縣水産會長、御代鬼太郎小名濱漁業會長、黒川喜一郎江名漁業會長を副委員長に、その他カツオ、マグロ漁業者組合、江名、小名濱兩機船底曳漁業者組合、水産製造業會はか十九名を委員として委員會を結成研究中だつたが、一日右分室は平市に設置本月の縣會に提案の上、九月早々事務を開始することに決定、三日平市南町縣水産製造業會樓上に漁業の發許關係を除く殆んど全部の事務が分室に移管されるので、非常に縮小されることゝなる、從つて分室長には部長級の人物を据ることゝなるものとみられているが何れにせよ縣廳へ日歸り出來ぬ濱の人々も今度は日歸りで縣に用務を果し得るので大きな福音である

さるる與幅な附限權大には室長

委員會を開いて詳細具体的な協議打合せを遂げ、即時開設準備に着手することになつた廳舍及び職員住宅等は地元の寄附に俟つが取りあへず事務所建設までは借家で間に合せる段取りでいる、なおこれに依り縣水産課は知事の專決事項に屬する特別漁業、定置區

天皇陛下御視察の狀況をフイルムに

旅行ク平班和樂路會のヒット

交通公社日本旅行倶樂部平班和樂路會では五日天皇陛下御巡幸に當りこの光榮を記念するため當日公社映畫班を招き陛下の湯本御着から、炭鑛御視察狀況及び平市内の戰災地の御視察、平驛頭で戰災引揚者達に御會釋を賜る一切の狀況をフイルム三百尺におさめ、直に現像の上平市や關係地で封切りをすることに決つた

鐵道官舍槍玉に上る

下水掃除は强制的になさしめよ

福島軍政府ゴス衛生大尉は二日午前十一時突如平市役所を訪れ松ヶ岡公園の防空壕舍生活の衛生狀態等をみた上市内をジープで一巡、一般の衛生設備等を視察して歸つた、市衛生課では右について語る

公園の壕舍生活も簡易便所等を施設したので、別段の注意を受けなかつたが、ただ市内一般に未だ下水掃除が完全でないのと水槽の蓋理のわるいこと及び市内の各配給所や販賣店で果實や魚類に被覆していないことについて嚴重な注意があつた、下水は各戸自家の周圍は各戸に强制的に實施させ從はぬ者は罰することが大切だこれが民主主義でその點はきちがへている、水槽は蚊のわかぬようにすることが必要、ゴミ箱に必ずふたをすること、市内で最も悪いのは鐵道官舍、大工町白銀町であると指摘された市民はこの點十分注意して欲しいものである

大尉ゴス市内を視察

奉迎希望者

戰災者同盟では天皇陛下奉迎につき希望者は三、四日までに材木町石山一治氏宅に通知方を要望してゐる

平局三銃士

仙遞局から表彰

商業加入運動に好成績を擧げた平局の渡邊一雄、坂本喜右衛門、小泉長一の三氏は近く仙遞局から表彰されることになつた

林道等を視察

市常務第四部委員の柴田、高

料亭の貸席認めらる

お酒と料理の持込みは自由

休業料理店業者の遊休施設の解放と休業による從業員の生活扶助とをかねた貸席營業許可は一日からいつせいに出現と決定、市内では二十三軒の料亭が貸席としてみとめられることになつた、これに呼應して料理店組合では一日業者のこんだん會を開き趣旨の徹底をはかつたが、違反者を出した場合は營業措置令により業者と客側が罰せられるという强硬なもので業者たちは會議に、商談にどうぞご利用ください、とはやくもよびかけている、貸席の内容はつぎのとおり

◇飲食物の提供はみとめられないがお客さんの酒、料理等のもち込みは差支へない

☆われらの力のすべてを擧げていこれに對し料理店側の調理は絶對禁止だが、お茶の接待はよい

◇料金各室一時間につき左のとおり八圓以下二十円、十圓二十五円、二十圓四十円、三十圓五十円、四十圓六十円、八十圓百円

四班に分け寄附募集

小名濱海運局建設費決る

小名濱町では東北海運局出張所廳舍、官舍の建設委員會を一日午後一時から招集、會長御代鬼業會長ほか十名が出席建設費百八十八萬円の寄附金の各濱割當とこの募集班を左の如く繰出すことに決定

△寄附金募集額割當小名濱町一百萬円、江名町五十萬円四ッ倉十五萬円久ノ濱五萬円、植田勿來鎭五萬円、請戸松川十萬円、豐間三萬円

△募集班△第一班江名豐間（委員樋口町長、菅原勳、太田豐太郎、林平幹事小松政一）

△第二班四ツ倉久ノ濱（委員菊谷寅之助、比佐政種三代義勝幹事大浦弘四郎）

△第三班請戸、原釜（委員小野務平、御代鬼太郎、金澤勉、幹事今野忠治）

△第四班植田、鎭、勿來（委員西丸猛、草野增太郎、馬上喜一、幹事龍田七郎）

佐川氏追悼歌話會

十日小名濱町に小名濱文化協會では前會長佐川和弘氏逝いて既に四ケ月を經たが、今度前町長志賀要平氏を新に會長に推し、依然强力な活動をつゞけているが來る十日午前九時から石城歌話會と共催で小名濱揚繰組合樓上に佐川氏の追悼歌話會を開催、同氏をしのぶとゝもにその冥福を祈ることゝなつた、會費は十円で晝食持參參加者は短歌雜詠二首、追悼歌一首を八日までに小名濱第二小學校小濱常司氏宛に送られたい

高子さん三等入選

平市第三小學校六年吉田高子さんは縣の貯蓄奨勵作文募集で三等に入賞した

平、久ノ濱間臨時列車

あすの口に

海水浴客の便に平驛では明三日（日曜）の海水浴を豫想して平―久の濱間に左記臨時列車一往復を運轉する

【平發】午前十時―久の濱着同二十八分【久の濱發】午後四時―平着同二十八分

好間の火事

（隅田川鑛業所漏電から全燒す）

一日夜十時四十分頃好間村隅田川炭鑛鑛業所（責任者佐竹清幸さん（四九）より發火同建物一棟六坪全燒同十一時頃鎭火した損害十万円原因漏電

いわき言寸

☆陛下を迎へ奉る石城の天地に早くも感激あふる、これこそわれらのいつはらぬ心の表情

☆和樂路會陛下の御視察狀況を一切フイルムにおさめる、區

明治二十一年六月一日 第三種郵便物認可　昭和二十二年八月三日　夕刊　いわき民報　（日曜日）　第三百八十三號　（二）

廣告稅の新設決る

三倍乃至五倍の獨立稅課稅標準

相つぐ物價とうきと人件費の增大による歲出の增加に悲鳴をあげた郡下町村では分與稅の增額とともに獨立稅の引上げを縣に陳情していたが、縣では地方稅法、同施行令などの改正にともなう町村財源の一部としてつぎのとおり獨立稅課稅標準および賦課額を三倍ないし五倍に引上げさらに廣告稅を新設することになった、なお引上げ實施は七日ごろとみられている（カッコ内は現行賦課率）

船稅（年稅）

△綾勤機船四十馬力以下四百五十円（百五十円）四十馬力未滿三百円（百円）三十馬力未滿二百五十円（百十五円）二十馬力未滿二百円（六十五円）十馬力未滿百円（三十五円）五馬力未滿八十円（二十五円）五ノ未滿一ノにつき二十円（五円）蒸氣船二十円（五円）△遊船（小舟を含む）船數長五間以上六十円（二十円）四間以上四十五円（十五円）三間以上三十円（十円）二間以上二十五円（八円）二間未滿十五円（五円）

自轉車稅

△三輪以上五十円（十五円）△二輪車三十円（十円）

荷車稅

△荷積牛馬車荷台尺積十八平方尺以上二百円（四十円）同未滿百八十円（三十五円）△荷積車十四平方尺以上百円（二十円）同未滿七十五円（十五円）△リヤカーならびにこれに類するもの十四平方尺以上百円（二十円）同未滿七十五円（十五円）

金庫稅

△五尺以上二千円（二百円）四尺以上七百五十円（百五十円）三尺以上五百円（百円）二尺未滿二百五十円（五十円）せん風機稅（拳稅）△三十二インチ以上二百五十円（五十円）十六インチ以上百円（二十円）同未滿百円（二十円）同未滿七十五円（十五円）

廣告稅（年稅）

△第一種―電柱またはこれに類するもの一個三十円、看板、額面廣告、どん張引幕またはこれに類するもの一個半坪まで五十円、一坪まで百円、一坪以上二坪を增すごとまた端數につき五十円△第二種―汽車、自動車、汽船その他の交通運輸機關およびその設備による廣告料金の百分の五映畫、氣球、電氣事業の設備照明による廣告、同百分の五△立看板壁看板、幟旗またはこれに類するものによる廣告―一個十円、ただし廣告の面積一坪を增すごとに、またはその端數につき十円、ポスター―による廣告五円

犬稅（年稅）

△一頭につき百円（二十円）

屠畜稅（隨時）

△牛七十五円（十五円）馬五十円（十円）ぶた二十五円（五円）ただし生後一ヶ年未滿の牛馬は半額

坑木の滯貨一掃に

現在の滯貨ざっと一萬六千石

石城地方事務所では一日から十日まで坑木增送期間として石炭增産にぜひとも必要な坑木の滯貨一掃にのり出すことに決定、各山元に呼びかけている、六月末まで順調だった郡下の坑木生産は七月の農繁期に入ってから減產の一途をたどり滯貨坑木も驛頭や山元に寢るものを合せるとざっと一六〇〇〇石にも達しており郡下の輸送陣をあげて極力一掃につとめることになり期待をかけられている、滯貨の狀況左のとおり

（三〇〇石以上、單位石）

勿來一〇〇〇、川部一三〇〇、磐田一五〇〇赤井六八〇、小川二二〇〇、永戸七五〇〇、草野四〇〇、大野三〇〇

イモ代金は いつ支拂

早くも次の手あがる

食糧危機を救ってくれる郡下のじゃがいも供出は一日現在で割當五一〇六七俵に對して五〇%强の二六三〇俵に達するなど一日ごろまでには終るもよう

商工會議所の會員擴充運動

平商工會議所では七百名二千を目指して會員擴充運動を展開しているが、現在のところ數も千八百に達し十五日ごろまでには終るもよう

買受專門

衣類・洋服・貴金屬・その他
書籍・時計・高級家具

平市大町通り

鈴木商會

傳染病豫防に 昆虫抑制班を

市では蠅や蚊を撲滅して傳染病を未然に防止しようとこんど三班十五名にわたる昆虫抑制班を設置、住みよい明るい街建設に第一歩を踏み出すことになった、市費五萬四千八百四十円、縣費補助三万六千百四十円計九萬千余円を投じて今月から九月いっぱい全市に同運動を展開する

御巡幸當日は 畜犬の繫留を

市では五日の陛下御巡幸當日畜犬所有者は必ず繫留を忘れぬよう注意を促している

昨日も四俵

ヤミ列車取締り

連日の檢挙にもかゝわらず又々一日午前零時三十分上り二〇二列車で米の買出し二十七件四俵が平署に押收された

飢餓から業者を救へ

郡下の飲食店業者縣に陳情

波の余風

休業に入った平市および郡下の飲食店業者六百余名は各町村に業者大會を開いて善後策を講じているが、このままでは飢餓するよりほかなしと統制品いっさいを取扱はない調理營業許可を縣に陳情することに決定、七日井戸川安信委員長ほか十數氏が出縣石原知事に業者の現狀を訴へることになり成行を注目されている

旋風五、七

陳情書

今般突然發せられたる七、五政令に因りわれわれ飲食店業者は高級料理店同樣營業の休止を命ぜられたり思うにわれわれ業者は勤勞大衆の食的慰安のため將又、旅行者の爲に便宜をはかり亦は食糧不足の折から業者は一日朝死亡した

讓る捲揚機

十五トン一台
三十トン一台

いづれもモーター付希望者は來談乞う

猪狩四郎
專用線建設事務所

天皇皇后兩陛下 御寫眞頒布

來る八月五日天皇陛下御來隍記念に各戸洩れなく兩陛下の御近影を飾りませう

頒布代金 一組 金八十圓

尙且下記文殻到につき成可く早目に御註文下さい

平驛前
いづみや商店
電話三四八番

御挨拶

只今休業中の

平市料理店は

全部貸席業を致すことになりました

認可を得た**協定料金**

（例八疊 一時間 二十圓）

に依り部屋だけをお貸し致し皆樣の御利用を御待ち致します

但しお酒や料理を召上る場合は御持參下さい

平市 **料理店組合**